



本庄市塙保己一記念館にある資料紹介

寛政五年(一七九三)の和学講談所用地の拝借史料

塙保己一記念館には、和学講談所を設立した時の関連史料が残されています。保己一は、寛政五年の二月に土地の拝借願を幕府に提出しました。八月になって裏六番町で小泉新三郎土地の内三百坪を拝借し引き渡しを受けました。史料はその時のもので、土地の四方間数・坪数を計測し、図面のとおり間違いなく受け取ったことを、保己一人の高橋市五郎が、保己一の名代として勘定奉行所役人に提出した受取証の控えです。



(書き下し文)
裏六番町小泉新三郎上ヶ地之内、今度願之通拙者拝借仕、被成御渡之、四方間数・坪数右御絵図之通御定杭之通相違無御座請取申候、為後日仍如件

寛政五丑年八月五日

塙校校名代門人 高橋市五郎

御普請方改役 林部善太左衛門殿

御普請方改役 端山定五郎殿

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の会員を募集しています

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では塙保己一先生の遺徳を顕彰し、幅広い啓発活動を行っています。会員のみなさまの日頃のご協力に感謝申し上げます。

塙先生顕彰推進のため今年度も会費の納入につきまして、よろしく願いいたします。

みなさまのご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。



年会費 個人会員 一口 千円、 賛助会員(団体) 一口 一万円
入会と会費納入の受付場所 本庄市役所4階生涯学習課と本庄市児玉文化会館(セルディ) 児玉公民館(アスピアこだま内)で受け付けています。

※ 郵便振替でもお申込みいただけます(ご希望の際には、下記へご連絡ください)。

発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
事務局 本庄市教育委員会 生涯学習課 本庄市児玉文化会館(セルディ)内
所在地 367-0216 埼玉県本庄市児玉町金屋728-2
電話 0495-72-8851 **FAX** 0495-72-8854

◎会報誌 第26号に誤りがありました。 誤：ほうづき 誤：島田弥平旧宅
訂正してお詫びいたします。 正：ほおずき 正：田島弥平旧宅

※点訳ボランティアグループ「ほきの六点会」の皆様により会報誌の点字翻訳版を作成していただきました。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。



平成28年11月16日(水)さいたま市内で第59回埼玉文化賞の授賞式が開催され、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会が埼玉文化賞(社会文化部門)をいただきました。

ごあいさつ

日々寒さがつのる季節となりましたが、会員の皆様にはご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、郷土の偉人塙保己一先生の遺徳を伝えるため、命日の9月12日には顕彰祭を毎年開催し、没後190年に墓所の改修移転を行い、没後195年にあたる今年3月にはJR上越新幹線本庄早稲田駅前に保己一少年像を建立するなど、数々の顕彰活動を行ってまいりましたが、この度、埼玉新聞社制定の「第59回埼玉文化賞」を社会文化部門で受賞いたしました。この賞は文化の発展・振興に貢献した功労者を顕彰する「埼玉の文化勲章」とも言われているもので、顕彰会の会員皆様によるこれまでの活動や実績が認められたものと大変うれしく思います。

これからも塙保己一先生の遺徳をさらに広めるよう顕彰事業を推進してまいりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
会長 吉田信解

塙保己一先生はどんな人物か―(4)

文・顕彰会事業委員 野口茂

前号に引き続き、今回も塙保己一先生の生涯及び業績について順序立てて述べたいと思います。

国学とは

儒学や仏教が日本に入る以前の我が国固有の精神、古来からの文化、即ち、古事記、日本書紀、万葉集、神道、和歌、医学、法律等広い範囲に亘る学問をいう。保己一が国学を学ぶ原動力は雨宮検校の近くに住んでいた、松平乗尹という旗本が塙保己一のひた向きな学問への姿に感じて、その才能が普通でない事を知り自分の師匠の萩原宗固に保己一を紹介する。その後、萩原宗固に当時日本で有名な大國学者、賀茂真淵を紹介され師事することが出来た。又保己一の熱意と人柄、考え方や思想に共鳴する國学者としての教えは保己一の生涯に大きな影響を与えた。賀茂真淵の指導は六ヶ月であったが、

多くの弟子や関係する方々の交流により計り知れない人脈が出来て顔が広まった。

「国学の四大家」
荷田春満―京都出身、神道、和歌、幕府に仕える。
賀茂真淵―遠江出身、古代精神の意義を提唱。
本居宣長―伊勢出身、医学、儒学、古事記中心。
平田篤胤―秋田出身、古典を総合して日本思想史。

温故学会とは

塙保己一の偉業を顕彰する目的の学術団体で東京の渋谷にある。この土地は元宮内庁の土地で塙保己一の曾孫の塙忠雄と渋沢栄一の尽力により明治四十二年に設立された。関東大震災により群書類従の版木の倉庫が倒壊したため、倉庫と温故学会会館を建設した。イ、「群書類従」の保存と活用



渋谷区の温故学会会館

口、参観者の受入れや講談の開催
ハ、保己一に関する図書の出版、販売
ニ、各種研究機関との連携、参画
以上のような活動を行い、現在は、斉藤幸一理事長が運営の責任者として活躍している。
4回に分けて掲載した「塙保己一先生はどんな人物か」は今回で終了となります。

第10回塙保己一賞表彰式・記念公演を開催します

埼玉県では郷土が生んだ偉人「塙保己一」のように、障害がありながらも不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をしている方や、障害者を献身的に支援している方を表彰する塙保己一賞表彰式を下記のとおり開催します。【本庄市共催】 入場無料です。



昨年の表彰式

日時：平成28年12月17日(土)(開場12時30分)

- ・オープニングイベント 12時45分～55分
- ・表彰式 13時～14時
- ・記念コンサート 14時20分～15時30分

会場：セルディ ホール

- オープニングイベント
埼玉県立特別支援学校塙保己一学園の生徒とプロのジャズミュージシャンのコラボによる塙保己一をテーマにした歌の披露など
- 記念コンサート
津軽三味線全国大会チャンピオン踊正太郎(よう・しょうたろう)氏による津軽三味線コンサート

総検校塙保己一先生遺徳顕彰祭を開催しました

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、塙保己一先生の命日である9月12日に遺徳顕彰祭を開催しました。

当日は、塙保己一先生の遺徳と事績をしのんで、ご来賓や金屋小学校の児童をはじめ、参加者全員の方に献花をしていただきました。

その後、社会教育家の平光雄氏により「偉人たちの生き方に共通するもの」～塙保己一とヘレン・ケラーから学ぶ～と題し講演が行われました。



本庄市ふれ愛祭に参加しました

平成28年10月23日(日)にシルクドーム周辺において「本庄市ふれ愛祭」が開催されました。

顕彰会も参加して銅像やパネル展示を行い、多くの来場者に塙保己一先生の偉業をPRしました。

この催しは福祉施設や地域のお年寄り、障害者、ボランティアなどの創作品を出品展示、即売することで創作意欲と生きがいを高め、障害者の社会参加の場を拡大することを目的としています。



市民による群読劇「塙保己一物語」が上演されました

11月20日(日) 児玉文化会館セルディホールで塙保己一物語劇化実行委員会の主催による群読劇「塙保己一物語」が公演されました。

群読劇は3年前、実行委員会の竹並万吉会長が「塙保己一先生を今よりもっと広めたい。」と考えたのがきっかけ。塙保己一先生を敬愛する市民や地元の金屋小学校の児童のほか、出演を希望した男女あわせて約60人が稽古を重ね練習の成果を披露しました。

観客からは出演者たちへ盛大な拍手が送られ、大盛況でした。

